

令和5年11月18日(土)

三陸鉄道・宮古駅 8時45分発(大槌駅行) 16時10分解散

訪問先: 大槌町文化交流センター(おしゃっち)、桃畑養魚場、

釜石市民ホールTETTO・釜石情報交流センター

対象: 岩手県内の小中学生と保護者(定員: 40名)

参加費: 無料(昼食は参加者負担) ※記念品あり

申込み: ①大槌町観光交流協会HP内「体験する」ページからお申し込みできます。
(右のQRコードを読み取ると直接アクセスできます。)
②電話での申込み(大槌町観光交流協会)
電話0193-42-5121(平日9時~17時)



↓申込QRコード↓



海と希望の学校

on
さんてつ



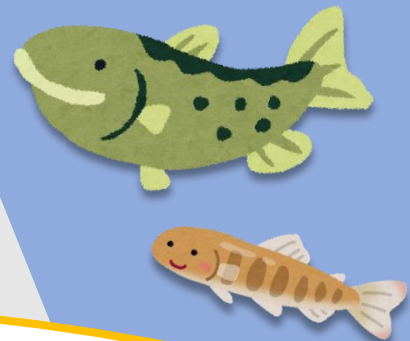
三陸の海を知り、
三陸の未来を考える



人と地域をつなぐ三陸鉄道



大槌駅からも参加可能!
9時55分までに大槌駅に
集合してね!



主催: 岩手県沿岸広域振興局/東京大学大気海洋研究所

共催: 一般社団法人大槌町観光交流協会

協力: 釜石海上保安部/釜石市/三陸鉄道株式会社

海と希望の学校 onさんてつ



企画概要

令和5年11月18日（土）三陸鉄道・宮古駅発 大槌駅行

三陸地域のシンボルである三陸鉄道に乗って、三陸の海や生物、自然や地形などについて学び、体験を行うことを通じて、岩手県の子どもたちが三陸地域への理解を深めることで、生まれ育った地域への興味・関心を持ち、郷土愛や地域に希望を育むことをねらいとしています。



内容

- 1 車内講義①：人と地域をつなぐ三陸鉄道（講師：三陸鉄道株式会社 旅客営業部 千代川 らん氏）**
岩手県の沿岸の163キロを一本の路線でつなぐ三陸鉄道。東日本大震災や台風の被害を乗り越え、地域住民や観光客の皆様にとって貴重な交通機関としての役割を果たしてきました。これまでの三陸鉄道の歩みや現在実施している様々な企画・イベント列車について紹介します。
- 2 車内講義②：「海」を知る（講師：釜石海上保安部長 虻川 浩介氏）**
海の上にも交通ルールがあり、船の通る道「航路（こうろ）」が設定されており、これにより船が安全に港に入ったり、船同士の衝突を防いでいます。三陸沿岸の鮎ヶ崎（とどがさき）灯台や大槌港灯台もこの役目を担っています。この「航路」やそれにまつわるものを紹介します。
- 3 漂着物学会サテライトイベント「研究発表交流会：岩手の海、岩手の力」の見学・体験**
(場所：大槌町文化交流センター（おしゃっち）)
漂着物学会が行われる会場の周辺スペースを利用して、県内で様々な調査・研究、環境保全活動などを行う中高校生、市民の皆さんの活動や研究成果をポスターや展示で紹介しします。大槌高校はま研究会のワークショップも行います。漂着物学会のポスター発表や展示もご覧ください。
- 4 桃畑養魚場（桃畑学園サーモン）の見学・体験（場所：大槌町内）**
大槌町のブランドサーモン「岩手大槌サーモン」と、ご当地サーモン「桃畑学園サーモン」を育てる桃畑養魚場に行き、サーモンがどのように育てられるのかを見学しします。また、サーモンや鮭に詳しいガイドが、サーモンと鮭の違いなどを解説。「へえ〜」がいっぱいの学びの時間になります。
- 5 「海と希望の学園祭 in Kamaishi」の見学・体験**
(場所：釜石市民ホールTETTO、釜石情報交流センター)
釜石にゆかりのある東京大学の先生方によるトークイベント、パネル展示、映画上映、タッチプール、各種体験など、三陸の海に関する様々なイベントを行います。三陸“海”の魅力・誇りを再認識しながら、海のことを学び楽しめる特別な時間をお楽しみください。

行程

8：10	三陸鉄道・宮古駅集合
8：15～8：45	趣旨説明／ごあいさつ／乗車
8：45	宮古駅出発
8：50～9：20	人と地域をつなぐ三陸鉄道（車内講義）
9：20～9：50	「海」を知る（車内講義）
9：55	大槌駅到着／下車／大槌駅からの参加者と合流
10：00～10：05	おしゃっちへバス移動
10：05～10：55	漂着物学会サテライトイベント（見学・体験）
11：00～11：15	桃畑養魚場へバス移動
11：20～12：10	桃畑養魚場（桃畑学園サーモン）（見学・体験）
12：15～12：30	大槌駅へバス移動、到着／下車
12：30～13：30	昼食・休憩・買い物（大槌駅前各自）
13：30～13：50	釜石市民ホールTETTOへバス移動
13：50～15：00	「海と希望の学園祭 in Kamaishi」（見学・体験）
15：05～16：05	三陸鉄道・宮古駅へバス移動
16：10	宮古駅到着／解散